



一般財団法人
こうち文化福祉振興財団



〒780-0870 高知県高知市本町4-1-48
TEL:088-802-7723 FAX:088-802-7724
WEB : <https://www.kochi-fd.or.jp>



関連企業

株式会社アイ・エム・シー ホールディングス
株式会社アイ・エム・シー ライフステージ
株式会社アイ・エム・シー パーソナルケア

一般財団法人

こうち文化福祉振興財団

わたしたちの役割は"つながるための" 支援



伝統を新たな形で
～過去から現在へつなぐ～

- 伝統文化と現代文化を融合させた企画・支援
- 舞台公演の企画・運営・支援
- 様々な文化・芸術分野におけるアーティストや関係者同士をつなぐ



- 福祉・介護施設でのイベント企画・支援
- 福祉・介護施設でのイベント時の出演者フォロー
- アーティストと福祉・介護施設をつなぐ

高齢時代をより豊かに
～文化と福祉をつなぐ～



次世代の力を育てる
～現在から未来へつなぐ～

- 文化・芸術活動を担う若者の発掘
- 文化・芸術活動を行う若者に対する各種支援
- 文化・芸術活動を行う若者と活動の場をつなぐ



高知の産業・経済に活力を
～文化・福祉の魅力を地域の活力につなぐ～

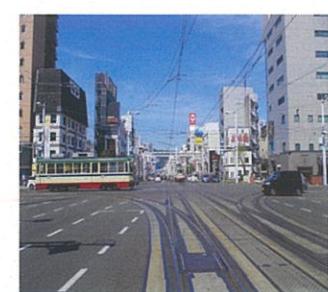
- 文化・福祉事業に関する自治体向け企画・提案
- 文化・福祉活動を通じた地域づくりのための調査研究
- 魅力的な地域づくりのため、各種団体や自治体と連携

財団ロゴについて



財団のシンボルマークであるロゴは、向日葵をモチーフとしています。太陽に向かって力強く咲く向日葵は、1つの大きな花に見えますが、実際は小さな花がつながっている集合体です。「紡がれてきた伝統と共に、地域が未来に向かって明るく豊かに存在し続けて欲しい」「様々な文化活動や福祉活動が人と人のつながりを広め、地域に大きな花を咲かせて欲しい」シンボルマークには、そのような創立者の願いが込められています。

設立経緯



当財団は、アイ・エム・シーグループ創業者である山本速男(当財団理事長)の「ビジネスではない形で高知に恩返しがしたいという想い」と、秀鳳流日本吟詠会宗家である野中秀鳳(当財団最高顧問)の「伝統芸能を後世に残したいという情熱」が共鳴し設立されました。

財団概要

設立年月日	2020年8月7日
所 在 地	高知県高知市本町4-1-48
役 員	理 事 長 山本 速男 専務理事 西野 友寿 常務理事 久保 博道 理 事 宮崎 晃行 理 事 田岡 克章 理 事 事 来米 豊史